

平成30年度 簿記競技大会実施要項 一部改正について
新旧対照表

平成29年度は、検定試験では新出題範囲への移行期にあたるため、旧出題範囲から出題しましたが、平成30年度からは、簿記能力検定試験の現行の出題範囲にあわせて出題することといたします。現行の出題範囲は協会ホームページや「検定試験運営マニュアル」でご確認いただけます。

	新	旧
2. 競技の種類と内容	<p>原則として各地方会が実施する予選大会優勝チームによる団体競技とする。</p> <p>全経簿記能力検定試験2級商業簿記を中心とした問題とする。仕訳問題25題10分、計算問題7題10分、帳票問題4題10分、決算問題3題10分の順で4種目を行い、各種目とも100点満点とする。</p> <p><u>(現行の問題出題範囲(平成29年4月改正)から出題する。)</u></p> <p>出題問題の程度は以下のとおりとする。</p> <p>① 仕 訳 (25題) ※出題順は各級ランダムに出題します。 14題・・・・・・・・ 2級商業簿記 4題・・・・・・・・</p>	<p>原則として各地方会が実施する予選大会優勝チームによる団体競技とする。</p> <p>全経簿記能力検定試験2級商業簿記を中心とした問題とする。仕訳問題25題10分、計算問題7題10分、帳票問題4題10分、決算問題3題10分の順で4種目を行い、各種目とも100点満点とする。</p> <p>なお本年度、検定試験では新出題範囲への移行期にあたることから、学習する生徒・学生に配慮するため出題が複雑にならないよう、昨年度(別紙の問題出題範囲(平成25年4月改正)を参照)と同じ出題範囲から出題する。</p> <p>出題問題の程度は以下のとおりとする。</p> <p>① 仕 訳 (25題) ※出題順は各級ランダムに出題します。 14題・・・・・・・・ 2級商業簿記 4題・・・・・・・・</p>

	新	旧
	<p>1級原価計算・工業簿記 7題・・・・・・・・</p> <p>1級商業簿記・会計学</p> <p>② 計算(7題)※出題順は各級ランダムに出題します。 1題・・・・・・・・3級商業簿記 <u>2題</u>・・・・・・・・2級商業簿記 <u>4題</u>・・・・・・・・1級(経営分析・貸借対照表ブランクでの出題を含む)</p> <p>③ 帳票(4題) 1問・・・・・・・・3級商業簿記 2～4問・・・・・・・・<u>1級商業簿記・会計学</u>、2級商業簿記</p> <p>④ 決算〔精算表〕(3題) 1問・・・・・・・・2級商業簿記 2問・・・・・・・・2級商業簿記に1級の範囲を加えたもの(1級の部分を多く出題する) 3問・・・・・・・・1級の範囲で逆進問題</p> <p>(3)・・当該年度検定試験運営マニュアルを・・</p>	<p>1級原価計算・工業簿記 7題・・・・・・・・</p> <p>1級商業簿記・会計学</p> <p>② 計算(7題)※出題順は各級ランダムに出題します。 1題・・・・・・・・3級商業簿記 4題・・・・・・・・2級商業簿記 2題・・・・・・・・1級(経営分析)貸借対照表ブランクでの出題</p> <p>③ 帳票(4題) 1問・・・・・・・・3級商業簿記 2～4問・・・・・・・・2級商業簿記</p> <p>④ 決算〔精算表〕(3題) 1問・・・・・・・・2級商業簿記 2問・・・・・・・・2級商業簿記に1級の範囲を加えたもの(1級の部分を多く出題する) 3問・・・・・・・・1級の範囲で逆進問題</p> <p>(3)・・当該年度検定試験の手引冊子を・・</p>
4. 競技上の注意 ※簿記と電卓共通		

勘定科目の許容範囲の新旧は以下のとおりです。

全経簿記能力検定試験「標準勘定科目表」を基準とするが、以下のA欄（右列）に示した勘定科目も正解とします。

新

標準勘定科目表	A欄	標準勘定科目表	A欄
当座預金	当座	従業員預り金	預り金
当座借越	※当預は不正解	所得税預り金	
手形貸付金	貸付金	手形借入金	借入金
火災未決算	未決算	未払法人税等	未払法人税
従業員立替金	立替金	株式払込剰余金	資本準備金
従業員貸付金	貸付金	合併差益	
		割賦売上	売上
		未着品売上	
		試用品売上	
		積送品売上	
車両運搬具	車両	有価証券利息	受取利息
建設仮勘定	建設仮	手形売却損	支払割引料
仮払法人税等	仮払法人税 仮払金	貸倒引当金繰入	貸倒引当損 貸倒償却
引出金	資本金	広告費	広告料 広告宣伝費
製造	仕掛品	修繕費	修繕料
製造間接費配賦差異	原価差異		
材料消費価格差異			
賃率差異			
製造部門費配賦差異	部門費差異		
〇〇減価償却累計額	減価償却累計額 ※減価累計額は不正解		
未払配当金	(株主) 配当金		

旧

標準勘定科目表	A欄
当座預金	当座
当座借越	※当預は不正解
手形貸付金	貸付金
〇〇未決算	未決算
従業員立替金	立替金
車両運搬具	車両
建設仮勘定	建設仮
仮払法人税等	仮払法人税 仮払金
引出金	資本金
製造 -(仕掛品)-	仕掛品
製造間接費配賦差異 材料消費価格差異 賃率差異	原価差異
製造部門費配賦差異	部門費差異
〇〇減価償却累計額	減価償却累計額 ※減価累計額は不正解
-(未払)- 配当金	(株主) 配当金

標準勘定科目表	A欄
従業員預り金	預り金
所得税預り金	
手形借入金	借入金
未払法人税等	未払法人税
株式払込剰余金 合併差益	資本準備金
割賦売上 未着品売上 試用品売上 積送品売上	売上
有価証券利息	受取利息
手形売却損	支払割引料
貸倒引当金繰入	貸倒引当損 貸倒償却
広告費	広告料 広告宣伝費
修繕費	修繕料